

かけはし



尾張旭市立三郷小学校 第7号 令和2年11月10日(火)

感謝の気持ち！

校長 井田 寿

「楽しかった。」「行けてよかった。」「たくさんの人たちに感謝したい。」という子どもたちの声が数多く聞かれた修学旅行。保護者の皆様のご理解のもと、子どもたちの幸せと成長の場である学校行事としての修学旅行を無事に終えることができました。コロナ禍での出発であったため、子どもたち一人一人の健康管理が例年以上に重要でした。小学校最後の修学旅行を楽しみにしていた6年生が、日々の学校生活や家庭生活中で「みんなで行く！」という目的をもって過ごしてきたからこそ、皆元気に出発し、旅行中も体調を崩さずに帰着できました。その後2週間が無事に過ぎ、ホッとしています。子どもたちも頑張りましたが、常にご家庭で健康管理を十分にしてくださっている保護者の皆様のお陰だと、改めて感謝いたします。6年生の子どもたちは「コロナウィルス感染症対策のために、自分たちを支えてくださったすべての人たちに感謝の気持ちを表すにはどうしたらよいか」をすすんで考えました。宿泊先の旅館や昼食場所、旅行会社の添乗員さんに全員がメッセージを書き、送ることに決まりました。一部を紹介します。



奈良東大寺 大仏殿

- ・(宿泊先旅館の方たちへ) 本当にありがとうございました。感染症対策なども徹底されていて、とても楽しい旅行になりました。とても大変でしたよね。この手紙で元気になることを願っています。
- ・(1日目昼食場所の方たちへ) 迎え入れられた所からとてもきれいに準備されていて、カレーライスもとてもおいしかったです。下にひいてあった紙が作ってくれたものと聞いてうれしかったです。
- ・(2日目昼食場所の方たちへ) 盛りだくさんのご飯が出てきて少しビックリしましたが、美味しくてホッペが落ちそうになりました。こんなに美味しくて楽しい食事は初めてでした。ありがとうございました。
- ・(旅行会社の添乗員さんへ) 添乗員さん、私たちを楽しく、安全な修学旅行を企画してくださって本当にありがとうございました。また、お仕事、頑張ってください。

このような経験を通して、純粋に素直な気持ちで感謝できるようになり、心豊かで素晴らしい美德を身に付けることができたと思います。『感謝は人生の豊かさの鍵を開ける。私たちが持っているものを充分以上のものにする。』これはメロディー・ビーティ氏の名言です。感謝する気持ちが今より増えれば、心の豊かさも今より確実に増えていきます。マスコミ等では、修学旅行中止等の失われた学校生活、これまでにない学校生活の現実が様々な形で取り上げられています。そんな中でも本校の子どもたちには、今できる最善を尽くしながら支えてくれる人々への感謝の気持ち、周囲の人たちへの思いやりや配慮の心を育てていきたいと思っています。



心からの『ありがとう』はステキですね！